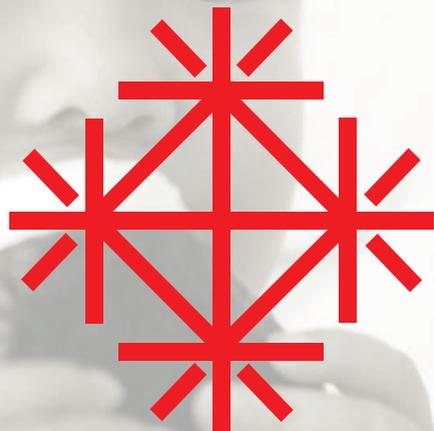


**KITOKU  
SHINRYO**

第62期  
中間株主通信

平成21年1月1日～平成21年6月30日

**木徳神糧株式会社**



【企業理念】

誠意と感謝の気持ち  
クオリティの追求  
新しい価値の創造

## Contents

トップインタビュー	...01
木徳神糧アレコレ通信	...04
トピックス	...05
事業の概況	...07
連結財務諸表	...08
会社概要	...10



代表取締役社長

山 下 淳

第62期第2四半期(平成21年1月1日から平成21年6月30日まで)の業績に加え、木徳神糧が今後取り組む経営課題について平山社長に聞きました。

### 当冊子の表記について

当期から金融商品取引法に基づく四半期報告制度が導入されたことにより表記内容が変更されていますが、当冊子では株主さまの利便性を考慮し、以下のとおり記載しています。

- 収益関連数値については、期初からの「累計値」を用いています。
- 当第2四半期の財務情報と前年同期の財務情報とは会計基準や用語表現などが異なります。しかし前年と比較しやすいよう、主要数値については「ご参考値」として併記しています。その際、前年同期(中間期)については「前第2四半期」と記述しています。

**Q.** 第62期第2四半期の業績について  
お聞かせください。

**A.** 当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、世界的な金融不安が実体経済に深刻な影響を及ぼしているなか、在庫調整の進捗等を背景に景気の下げ止まりが見られるものの、企業収益の悪化、雇用・所得の不安による個人消費の減退が依然続いております。

当社グループにおきましては、米穀卸会社の玄米在庫が高水準にあることや米穀価格の先安観が根強いこと等から、卸業者間の玄米販売は大幅に減少しましたが、新規取引先の開拓、ミニマムアクセス米の取扱い拡大等により、精米販売数量は増加し、売上高は前年同期を上回る結果となりました。しかしながら、平成20年産米の仕入価格は前

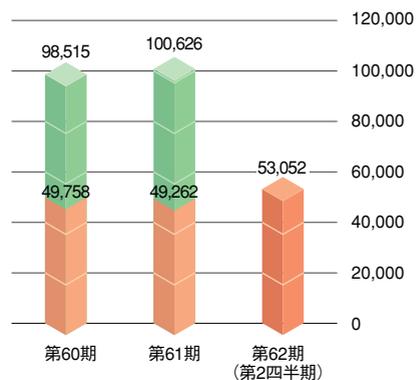
年同期に比べ高値で推移したこと、米消費全体が鈍化しているなか、卸業者間の販売競争が激化したこと等により、営業利益、経常利益ともに前年同期を大幅に下回ることとなりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は売上高53,052百万円(前年同期比7.7%増)、営業利益534百万円(同36.3%減)、経常利益522百万円(同33.4%減)、当四半期純利益307百万円(同58.1%減)となりました。

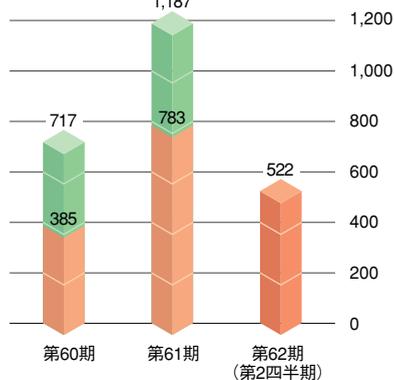
**Q.** 通期の見通しについて

**A.** 下半期におきましては、景気の先行きが依然不透明であるなか、雇用・所得の不安による個人消費の

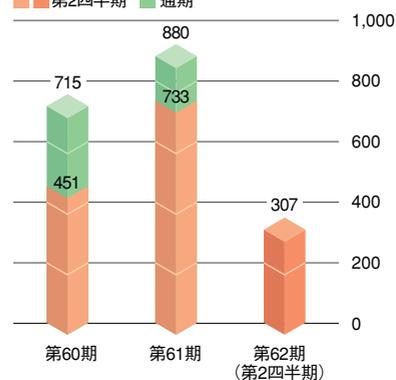
● 売上高 (単位：百万円)



● 経常利益 (単位：百万円)



● 四半期(当期)純利益 (単位：百万円)



(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

減退が続くものと考えております。

米穀業界におきましては、米消費全体が鈍化しているなか、平成20年産米の卸在庫が高い水準で推移しているため、販売競争が一層激化するものと認識しております。また、平成21年産米の作況は依然不透明な状況にあります。

このような状況のなか、当社グループにおきましては、米穀事業における国内精米販売の拡大、新規取引先獲得の強化、並びに競争力の向上に寄与するコストダウンに取り組む一方、成長性のあるコメ加工食品分野における商品開発を強化し、販売の拡大を図ってまいります。また、海外拠点の更なる充実に努め、第三国向け販売活動を積極的に展開してまいります。

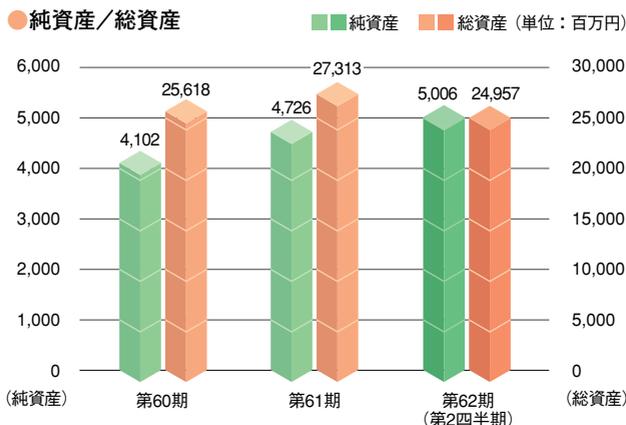
**Q.** 株主の皆さまへメッセージをお願いします。

**A.** 平成21年12月期期末配当予想は、内部留保のより一層の充実を図りながら、安定的な配当の継続を業績に応じて維持することを目指し、1株当たり期末2円の配当を行う予定でありましたが、株主の皆さまへの利益還元を一層充実すべく、期末3円に配当予想を修正いたします。

従って、当期の配当につきましては、1株につき中間配当金2円及び期末配当金3円(当初予想2円)を含めまして、年間配当金5円(当初予想4円)を予定しております。

株主の皆さまにおかれましては、今後ともより一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成21年9月



(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

### 通期業績見通し

売上高 **113,000** 百万円

経常利益 **930** 百万円

当期純利益 **530** 百万円

# 木徳神糧の〇〇が知りたい! Q&A

当社では、株主の皆さまのご意見・ご要望をお聞きし、今後の事業活動に活かしたいと考え、第61期株主通信をお届けした全ての株主の皆さまを対象に葉書形式のアンケートを実施いたしました。ご協力いただいた皆さまにあらためてお礼申し上げますとともに、その結果を以下のとおりご報告申し上げます。

※回答は上位3つを掲載しております。

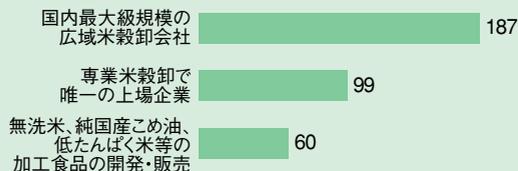
## 〔調査概要〕

調査対象：全株主1,564名

調査期間：平成21年3月～5月

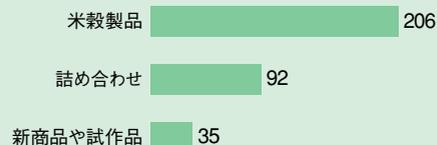
有効回答数：319件(返送率：20.4%)

Q 当社について最も評価される点は以下のうちどれですか？(複数回答)



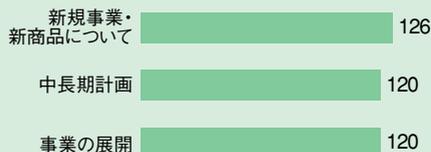
58.6%にあたる187名の方に「国内最大級規模の広域米穀卸会社」であることを挙げていただきました。株主の皆さまの評価をさらに高めるための取り組みをしてまいります。

Q ご希望する優待商品はどれですか？(複数回答)



「昨年暮れにもらった『うすっもち』は大変おいしかった。」「株主優待で送っていただく米はいつも楽しみにしている。こめ油もお餅もいい商品だと思う。」「株主優待には非常に満足している。質の高い製品であり、知人にも紹介した。」などのご意見をいただきました。

Q 当社株主通信で取り上げて欲しいテーマは何ですか？(複数回答)



「新規事業・新商品について」「中長期計画」「事業の展開」がほぼ同数で上位に並びました。皆さまのご要望にお応えできる情報発信に努めてまいります。

## その他複数あるご意見

- 安全安心の製品を提供して業績の向上に努めてください。
- 関西では当社の製品を見かけないので、営業を頑張ってください。
- 応援しているので、良い国産米を流通してください。
- 配当金取扱いに郵便局を使えるようにしてほしい。

皆さまからいただきました貴重なご意見やご要望を真摯に受け止め、今後の事業活動に活かしてまいりたいと考えておりますので、変わらぬご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

## 美味しい食事で豊かな日常生活を 木徳神糧の低たんぱく加工食品への取り組み

健康維持のため、たんぱく質の摂取量が制限されている方々にとって、主食であるごはんからたんぱく量を低減することが大変重要になります。

通常のごはん1食分に相当する180gに含まれるたんぱく量は4.5gで、仮に1日の摂取量を30gに制限されている方々にとっては、2食だけで1日の1/3に達してしまうため、他の食品での摂取量をコントロールする必要がでてくるからです。そこで、低たんぱく米を使用することにより、ごはんの量を減らさずに、おかずのバリエーションも豊富に考えることができるようになります。

当社では、植物性乳酸菌でお米を発酵させ、その作用でたんぱく質を限りなく低減させた低たんぱく加工食品を開発するなど、新しいコメの食べ方や、コメのもつ新しい機能を開発しております。今後も、最先端のバイオテクノロジーを用いて「コメ」の可能性を切り拓いてまいります。

### ● 乳酸菌とは？

乳酸菌は腸に届くと善玉菌の働きを助け、腸内の環境を整える働きがあり、ヨーグルト等に古くから利用され発展してきました。腸内で善玉菌が増えると、消化吸収が促進され、便通も改善されるといわれています。

人体に安全な添加物としてWHO等の国際機関でも認められています。

#### 乳酸菌の分類

分類	代表乳酸菌	生息場所	特徴	効果
酪農乳酸菌	ブルガリヤ菌	乳・酪農品	乳製品にのみ	整腸・免疫力増強
動物性乳酸菌	アシドフィラ菌	動物の腸	製品化が難	免疫力増強
植物性乳酸菌	ブランタラム菌	穀物・野菜	耐酸性・低温でも増殖	耐腐性・整腸免疫力増強

### ● 植物性乳酸菌の特長

植物性乳酸菌は、漬物や味噌、醤油など、日本で昔から親しまれてきた食品に含まれており、そのため「日本人の体に適した乳酸菌」といわれています。

#### こんなにあります！植物性乳酸菌のチカラ

- たんぱく質の低減化
- たんぱく質の改善
- 保存力の向上
- 油脂の乳化作用
- 旨みの向上
- リンの低減化
- でんぷんの改善

Column

## 低たんぱく加工食品 新商品のご紹介

### ファイバー 越後ごはん

たんぱく質  
0.19g

美味しく食べて、たんぱく質調整。

植物性乳酸菌＋食物繊維入りでちょっと贅沢なごはん登場です。

植物性乳酸菌発酵熟成法がたんぱく質を確実に抜き取り、たんぱく質を0.19g(普通のごはんと比較して1/20)に低減しました。また、熟成段階で作り出される旨み成分(有機酸等)が旨みや香りを引き出し、ごはん本来がもつ美味しさを実現しています。「ファイバー 越後ごはん」は食物繊維と植物性乳酸菌(失活体1億個)を加えた“ちょっと贅沢なごはん”です。

#### [ 特徴 ] 1. 食物繊維入り

1パック当たり食物繊維が7.9g入っています。

#### 2. たんぱく質0.19g

たんぱく質を0.19g(普通のごはんと比較して1/20)にまで低減し、食事療法にご利用しやすくしました。

#### 3. 独自の発酵熟成法

独自の植物性乳酸菌発酵熟成法はお米のたんぱく質をゆっくと、しかも確実に抜き取る製法でお米の美味しさを保つと同時に、旨み成分(有機酸等)を生成します。



### 越後くらぶ ピザクラスト

たんぱく質  
0.6g

家族で囲む楽しい食卓。毎日の食事のメニューに多彩さを加える商品です。

食事療法はどうしても家族と別メニューになりがち。そのため、同じ食卓で食べていても孤独感を感じてしまう方も多くいらっしゃいます。食事療法を上手に続けるためには毎日の食事が楽しいものであることも重要なポイントです。「越後くらぶ ピザクラスト」は、“家族と同じものを楽しく食べたい”という声から誕生した商品です。

#### [ 特徴 ] 1. たんぱく質は1枚当たり0.6g

たんぱく質は1枚当たり0.6gですので、トッピングの幅が増えていろいろなピザを楽しむことができます。

#### 2. うれしい“食塩無添加”

よりご利用しやすくするため、原材料に食塩を使用していません。

#### 3. トッピングに便利な“縁”

周囲に縁をつけることでトッピングやソースが盛り付けやすくなっています。

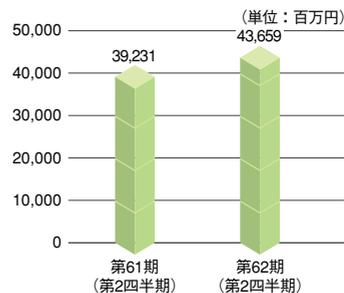
#### 4. 表面はサクサク 中はやわらかな食感

米粉を原材料としているので表面はサクサクしながらも中はやわらかく仕上がります。



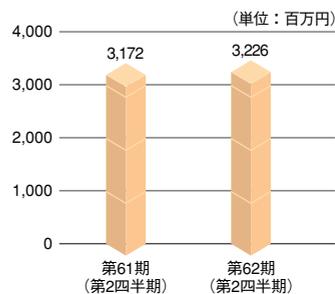
### 米穀事業

米穀事業につきましては、卸業者間の玄米販売は大幅に減少しましたが、新規取引先の開拓、ミニマムアクセス米の取扱いの拡大等により、精米販売数量は増加し、売上高は43,659百万円（前年同期比11.3%増）となりました。原料玄米仕入価格の上昇、販売競争の激化等により、営業利益は746百万円（同34.6%減）となりました。



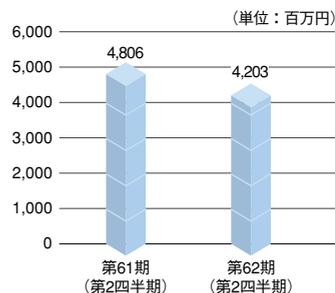
### 鶏卵事業

鶏卵事業につきましては、鶏卵相場は前年同期を下回りましたが、業務用向けの販売を強化したこと等により、売上高は3,226百万円（前年同期比1.7%増）、営業利益は81百万円（同19.4%増）となりました。



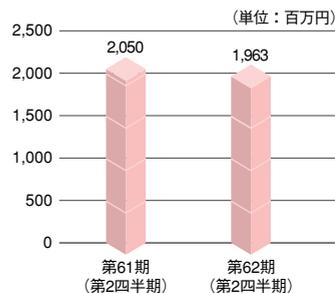
### 食品事業

食品事業につきましては、もち米等の販売数量の減少、鶏肉相場の大幅な下落等により、売上高は4,203百万円（前年同期比12.6%減）となりましたが、食品加工部門の収益改善、在庫調整の進捗等により、営業利益は40百万円（同1,109.3%増）となりました。



### 飼料事業

飼料事業につきましては、販売数量の拡大に努めたものの、穀物等原料相場が大幅に下落したこと等により、売上高は1,963百万円（前年同期比4.2%減）となりましたが、新規取引先の開拓を強化したこと等により、営業利益は115百万円（同2.5%増）となりました。



## 四半期連結損益計算書(要旨)

(単位:千円)

(ご参考)

科 目	当第2四半期	前第2四半期
	自平成21年1月1日 至平成21年6月30日	自平成20年1月1日 至平成20年6月30日
売上高	53,052,870	49,262,073
売上原価	49,633,673	45,602,731
売上総利益	3,419,197	3,659,342
販売費及び一般管理費	2,884,444	2,819,388
営業利益	534,752	839,953
営業外収益	142,153	138,485
営業外費用	154,791	194,638
経常利益	522,114	783,801
特別利益	12,646	54,626
特別損失	38,112	18,828
税金等調整前四半期純利益	496,648	819,599
法人税、住民税及び事業税	217,987	36,747
法人税等調整額	△30,163	30,697
少数株主利益	1,690	18,328
四半期純利益	307,133	733,825

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

## 四半期連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:千円)

(ご参考)

科 目	当第2四半期	前第2四半期
	自平成21年1月1日 至平成21年6月30日	自平成20年1月1日 至平成20年6月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	610,556	△555,352
投資活動によるキャッシュ・フロー	△228,830	△132,099
財務活動によるキャッシュ・フロー	146,433	△15,332
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,541	△6,042
現金及び現金同等物の増減額(減少:△)	531,700	△708,827
現金及び現金同等物の期首残高	2,271,377	2,760,502
連結子会社の合併による現金及び現金同等物の増減額	24,925	—
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	△30,770	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,797,232	2,051,675

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

## 当冊子の表記について

当期から金融商品取引法に基づく四半期報告制度が導入されたことにより表記内容が変更されていますが、当冊子では株主さまの利便性を考慮し、以下のとおり記載しています。

- 収益関連数値については、期初からの「累計値」を用いています。
- 当第2四半期の財務情報と前年同期の財務情報とでは会計基準や用語表現などが異なります。しかし前年と比較しやすいよう、主要数値については「ご参考値」として併記しています。その際、前年同期(中間期)については「前第2四半期」と記述しています。

## 四半期連結貸借対照表(要旨)

(単位:千円)

科 目	当第2四半期末	前期末
	平成21年6月30日現在	平成20年12月31日現在
資産の部		
流動資産	16,271,351	18,408,257
固定資産	8,686,479	8,905,191
有形固定資産	6,953,323	7,096,125
無形固定資産	75,649	54,872
投資その他の資産	1,657,506	1,754,193
資産合計	24,957,831	27,313,449

科 目	当第2四半期末	前期末
	平成21年6月30日現在	平成20年12月31日現在
負債の部		
流動負債	16,900,711	19,123,753
固定負債	3,050,156	3,463,582
負債合計	19,950,867	22,587,336
純資産の部		
株主資本	4,617,256	4,349,269
資本金	529,500	529,500
資本剰余金	331,500	331,500
利益剰余金	3,775,069	3,506,869
自己株式	△18,812	△18,599
評価・換算差額等	△43,297	△61,888
その他有価証券評価差額金	△4,588	59,587
繰延ヘッジ損益	△499	△76,403
為替換算調整勘定	△38,209	△45,073
少数株主持分	433,004	438,732
純資産合計	5,006,963	4,726,113
負債及び純資産合計	24,957,831	27,313,449

## 資産、負債及び純資産の状況

## POINT

当第2四半期末の総資産は24,957百万円(前年同期比2,355百万円減)となりました。これは主にたな卸資産の減少によるものです。一方、負債は19,950百万円(同2,636百万円減)となりました。これは主に買掛金の減少によるものです。そして、純資産は5,006百万円(同280百万円増)となりました。これは主に利益剰余金の増加によるものです。

### 会社概要

商号	木徳神糧株式会社
事業内容	米穀事業、海外事業、飼料事業、 コメ加工食品事業
本店所在地	〒104-0061 東京都中央区銀座7-2-22 同和ビル2階
本社事務所	〒132-0015 東京都江戸川区西瑞江2-14-6 TEL：03-5636-1501（代表） FAX：03-5636-1601
資本金	5億2,950万円
従業員数	164名（臨時雇用者を除く）

### 役員

#### 取締役・監査役

取締役会長	木村 良
代表取締役社長	平山 惇
取締役副社長	松山 正吉
専務取締役	山本 幸雄
常務取締役	水野 正夫
常務取締役	伊豫田 直記
取締役執行役員	天川 誠
取締役執行役員	小森 浩資
取締役執行役員	三澤 正博
常勤監査役	高橋 健治
監査役※	松下 守
監査役※	杉野 翔子

#### 執行役員

執行役員	稲垣 英樹
執行役員	鎌田 慶彦
執行役員	竹田 光男
執行役員	佐藤 善雄
執行役員	石田 俊幸

※印は、会社法第2条第16号に定める  
社外監査役です。

### 事業所一覧

本店	東京都中央区銀座
本社	東京都江戸川区西瑞江
東北支店	宮城県仙台市
関西支店	大阪府大阪市
桶川工場	埼玉県桶川市
本牧工場	神奈川県横浜市
仙台工場	宮城県仙台市
滋賀工場	滋賀県東近江市
新潟工場	新潟県阿賀野市

### 関係会社

木徳九州株式会社	福岡県粕屋郡新宮町	米穀事業
備前食糧株式会社	岡山県瀬戸内市	米穀事業
アンジメックス・キトク有限会社	ベトナムロンソウエン市	米穀事業
キトク・アメリカ会社	米国デービス市	米穀事業
内外食品株式会社	千葉県船橋市	食品事業
東洋キトクフーズ株式会社	東京都千代田区	食品事業・鶏卵事業
有限会社茨城内外食品	茨城県桜川市	食品事業
有限会社共栄ファーム	茨城県桜川市	食品事業
関東内外食品事業協同組合	千葉県船橋市	食品事業
株式会社ジーシーフーズ	茨城県桜川市	食品事業

## Homepage information

### ホームページのご案内

当社ホームページでは、株主・投資家の皆さまに対して、企業情報や財務情報をはじめとして、事業活動やその動向を紹介しております。当社をよりご理解いただくためにも是非アクセスしてください。

<http://www.kitoku-shinryo.co.jp>



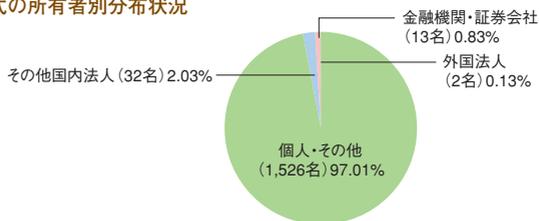
### 株式の状況 (平成21年6月30日現在)

- (1) 発行可能株式総数 30,000,000株  
 (2) 発行済株式の総数 8,530,000株  
 (3) 株主総数 1,573名  
 (4) 大株主

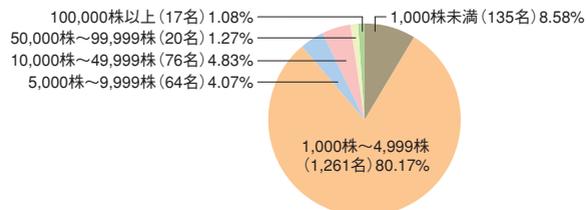
株主名	持株数	出資比率
木村謙三	405千株	4.75%
木村良	338	3.96
濱田精麥株式会社	310	3.63
株式会社三菱東京UFJ銀行	300	3.52
木村友二郎	243	2.85
稲垣辰彌	230	2.70
水野正夫	217	2.54
木徳神糧従業員持株会	204	2.40
株式会社三井住友銀行	186	2.18
農林中央金庫	186	2.18

- (注) 1. 持株数は、千株未満を切り捨てて表示しております。  
 2. 出資比率は、小数点第3位を四捨五入で表示しております。

### 株式の所有者別分布状況



### 株式の所有数別分布状況



### 株主メモ

- 事業年度 1月1日から12月31日まで
- 定時株主総会 毎年3月に開催いたします。
- 基準日 定時株主総会については12月31日、その他必要があるときはあらかじめ公告する一定の日
- 配当金受領株主確定日 12月31日及び中間配当金の支払いを行うときは6月30日
- 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
- 特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社
- 同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
〒137-8081  
東京都江東区東砂七丁目10番11号  
TEL 0120-232-711 (通話料無料)
- 上場証券取引所 ジャスダック証券取引所
- 公告方法 日本経済新聞

### [株式に関するお手続きについて]

お手続き、ご照会等の内容	お問い合わせ先	
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 郵送物等の発送と返戻に関するご照会</li> <li>● 支払期間経過後の配当金に関するご照会</li> <li>● 株式事務に関する一般的なお問い合わせ</li> </ul> <small>※証券会社等の口座に登録された株式については、口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。</small>	株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL 0120-232-711 (通話料無料)
<b>[特別口座に登録された株式]</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 特別口座から一般口座への振替請求</li> <li>● 単元未満株式の買取(買増)請求</li> <li>● 住所・氏名等のご変更</li> <li>● 特別口座の残高照会</li> <li>● 配当金の受領方法の指定(*)</li> </ul>	特別口座の口座管理機関	<b>[手続き書類のご請求方法]</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 音声自動応答電話によるご請求 0120-244-479 (通話料無料)</li> <li>● インターネットによるダウンロード <a href="http://www.tr.mufg.jp/daikou/">http://www.tr.mufg.jp/daikou/</a></li> </ul>

(\*) 特別口座に登録された株式をご所有の株主さまは、配当金の受領方法として株式数比例配分方式をお選びいただけません。

安全、確実、迅速な配当金のお受取方法として、  
口座振込みをお勧めいたします。